

令和7年度 国語科 第I学年 年間指導計画

東京都立大泉高等学校附属中学校

学期	月	単 元 名 (教材名) (配当時数)	学 習 活 動 ・ 内 容	評価の主な観点			評 価 の 観 点 規 準	評価のための 判断材料
				主 体的 に 学 習 に 取 組 む 意 識	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	知 識 ・ 技 能		
1 学期	4月	朝の別冊(2) 言葉に出会うために(3) 声を届ける 野原はうたう/書き留める 言葉を探る 続けてみよう	・詩の情景を想像しながら音読する。 ・詩を読んで想像したことや、好きな言葉や表現をグループで共有する。 ・共有した内容を参考に、詩の特徴やよさが伝わるように工夫して音読する。 ・「野原はうたう」の二つの詩を音読する。 ・詩に登場する生き物になったつもりで、情景や心情を想像しながら音読する。 ・詩に出てくる語句の意味に注意する。 ・辞典・事典で言葉の調べ方を理解する。 ・印象に残った言葉や気になった言葉を、自らの感想とともに書き留めてみる。 ・字体のバランスに留意しながら楷書を書く。	○	○	○	・音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。	・授業への取り組み ・ノート ・作文、感想文 ・発表 ・定期考査 ・課題テスト ・書写作品
	5月	学びをひらく/新しい視点で(8) はじまりの風 季節のしおり 春 情報を聞き取り、要点を伝える 音声の仕組みや働き 語の構成を工夫しよう 漢字の組み立てと部首/漢字に親しもう1 アイコンには大きな根? ちよっと立ち止まって	・登場人物の心情の変化や場面の展開に注意して読み取る。 ・春にまつわる言葉や情景を詠んだ俳句や和歌、詩を読み味わう。 ・情報を的確に聞き取ったり、聞き取った情報を伝えたりするときのポイントを理解する。 ・音声で正確に伝えたいことを届けるためには、どんな工夫が必要なのかを考える。 ・文章を読み、段落が果たす役割や、分りやすく説明するための工夫について理解する。 ・文章を読み、序論と本論がどのような役割を果たしているのかを考える。 ・情報はどのように整理するとわかりやすくなるのかを、それぞれの目的ごとに整理する。 ・情報を、どのような順序で提示するとわかりやすくなるのかを考える。 ・字体のバランスに留意しながら楷書を書く。	○	○	○	・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。 ・聞き取った情報を進んで整理し、学習課題に沿って、要点を伝えようとしている。	
	6月	言葉に立ち止まる/情報×SDGs(8) 空の詩 三編 詩の創作教室 さまざまな表現技法 比喩で広がる言葉の世界 言葉のまとまりを考えよう/言葉の単位 言葉を豊かに 心情を表す言葉 情報収集の達人になろう 書写 楷書(2)	・三つの詩の中で、最も印象に残った表現とその効果について、話し合う。 ・導入の例を読み、表現による印象の違いを挙げる。 ・比喩についての理解を深め、生活への生かし方を考える。 ・「文章・談話」「段落」「文」「文節」「単語」の違いとそれぞれの特徴を理解する。 ・心情を的確に表現するためには、語句の量を増やす必要があることを理解する。 ・資料から正しく情報を読み取る方法を理解する。 ・配列に気を使いながら楷書を書く。	○	○	○	・詩の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって詩を創作しようとしている。 ・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解している。	
	7月	いつも本はそばに(4) 読書を楽しむ 本の中の中学生 あと少し、もう少し/西の魔女が死んだ 本の世界を広げよう 本との出会い 季節のしおり 夏	・さまざまな読書活動について知る。 ・ポップ、読書会等の活動を実際に行うことで、仲間とともに進んで読書をする契機づけとする。 ・配列に気を使いながら楷書を書く。	○	○	○	・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを進んで理解し、今までの学習を生かして本の魅力や感想を伝え合おうとしている。	
2 学期	9月	心の動き(8) 大人になれなかった弟たちに…… 星の花が降るころに 項目を立てて書こう 案内文を書く 読み手の立場に立つ 方言と共通語 聞き上手になろう 質問で話を引き出す 漢字の音訓/漢字に親しもう2 書写 楷書(2)	・描写に着目して登場人物の心情を捉える。 ・題名に込められた作者のメッセージについて考える。 ・文章を読み、場面や描写を結び付けて内容を解釈する。 ・ペアワークの中で聞き方や質問のしかたを工夫し、質問を通じて話を引き出すように心がける。 ・配列を考えながら楷書で横書きをする。	○	○	○	・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。 ・読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述のしかたなどを確かめて、文章を整えている。 ・進んで質問しながら話の内容を捉え、学習したことを生かして話を引き出そうとしている。	・授業への取り組み ・ノート ・作文、感想文 ・発表 ・定期考査 ・課題テスト ・書写作品
	10月	筋道を立てて(8) 「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ 意見と根拠 根拠を明確にして書こう 資料を引用して報告する 漢字に親しもう3 言葉の関係を考えよう/文の組み立て 聴きひたる 大阿蘇 季節のしおり 秋 書写 行書(1)	・文章の構成や展開の効果をも、根拠を明確にして考える。 ・根拠となる事実と、意見のつながりを確かめ、文章を工夫して書く。 ・行書の基本的な書き方について考える。	○	○	○	・文章の構成や展開について粘り強く考え、学習の見通しをもって考えたことをまとめようとしている。 ・根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点などを把握している。	
2 学期	11月	いこしえの心にあふれる(10) 古典の世界 音読を楽しむ いろは歌 蓬萊の玉の枝ー「竹取物語」から 古典の言葉 今に生きる言葉 故事成語を使って体験文を書こう 漢文を読む 書写 行書(1)	・現代の文章と古典とを比べ、どんな違いが気がついたかを周りと共有する。 ・故事成語が日常生活の中でどのように使われているのかを知り、興味をもったものを挙げる。 ・行書の基本的な書き方を踏まえて書く。	○	○	○	・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典の世界に親しんでいる。 ・積極的に漢文を音読し、今までの学習を生かして故事成語を使った文章を書こうとしている。	・授業への取り組み ・ノート ・作文、感想文 ・発表 ・定期考査 ・課題テスト ・小テスト ・書写作品
	12月	価値を見いだす(8) 「不便」の価値を見つめ直す 筆者の主張に対する自分の意見を書こう 原因と結果 漢字に親しもう4 【話し合い(進行)】進め方について考えよう 季節のしおり 冬 題や展開を捉えて話し合おう グループで話し合い、もの見方を広げる 書写 行書(1)	・「要約」とは何かを確認する。 ・原因と結果の関係に気をつけることが、話を筋道立てるためには大切であるということを知る。 ・話し合うときに効果的な工夫について理解する。 ・行書における点画の連続と省略について理解する。	○	○	○	・情報の整理のしかたを理解し、必要な情報を選び、結び付けて、本文を要約している。 ・話題や展開を捉えながら話し合うための工夫について、自分の考えをまとめている。	
3 学期	1月	いつも本はそばに/自分を見つめる(10) 研究の現場によるこそ/四百年のスローライフはやぶさ2 最強ミッションの真実 本の世界を広げよう 少年の目的の思い出 別の人物の視点から文章を書き換えよう 漢字に親しもう5 文法への扉3 単語の性質を見つめよう 文法3 単語の分類(P251-254) 二十歳になった日 構成や描写を工夫して書こう 体験を基に随筆を書く 漢字の成り立ち 書写 行書(1)	・作品を自分の知識や経験と結び付けて読み、初めて知ったこと、興味をもったことなどを周囲と話し合う。 ・文章を読み、全体が前半と後半の二つに分かれていることを確認した上で、語り手が変化していることに気づく。 ・体験や思い、意味を伝えるために、言葉を吟味して選び、随筆を書く。 ・点画の連続と省略を踏まえて行書を書く。	○	○	○	・読書の意義(読書が知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つこと)を理解している。 ・時間・場所・語り手に着目して、作品の構成や展開を捉えている。 ・自分の考えを他者に的確に伝えるために、書きだしや結び、表現を工夫している。	・授業への取り組み ・ノート ・作文、感想文 ・発表 ・定期考査 ・課題テスト ・小テスト ・書写作品
	2月	一年間の学びを振り返ろう(1) 要点を資料にまとめ、発表する 学びを深める(1) 国語の力試し 言葉の単位/文の組み立て/単語の分類 書写 行書(1)	・一年間の学習を振り返って気づいたことの中で、2年生の学習でも生かしていきたいことを挙げる。 ・詩の中で印象に残った言葉や表現を抜き出し、理由とともに発表する。 ・点画の連続と省略を踏まえて行書を書く。	○	○	○	・今までの学習を振り返り、今後の学びに繋げていこうとしている。 ・表現や表現技法に着目して読み深めることで、作者の思いを想像し、理解しようとしている。	

※ 指導計画には言語事項の「書写」を含みます。
 ※ 生徒の習得状況に合わせ、進度の変更や教材の追加を行うことがあります。
 ※ 教科書と副教材を取り扱う割合は、おおよそ教科書2に対して副教材1の割合です。